

# 進路だより

令和6年度 3学期 栃木県立聾学校 進路指導部

令和7年3月10日発行

今年度及び3学期に進路指導部で実施した行事等について紹介します。

## 高等部 インターンシップ・実習壮行会 1月17日(金)



高等部2年B組と1～3年C組の生徒8名がインターンシップ・実習に行くにあたって、合同で壮行会を行い、高等部の先生以外にも寄宿舍担当の先生等、多くの先生方より激励の言葉をいただきました。

これまでは学級毎でしたが今回合同で実施したことで、友達がどんな仕事を行うのか、どんな目標を掲げて臨むのかなど、生徒同士がお互いを理解することに繋がりました。また、それぞれが自身の将来について、これまで以上に真剣に考える契機となった様子でした。今後も合同で壮行会や報告会を実施していけたらと思います。

## 中学部 校内実習 1月20日(月)～24日(金)

中学部B組では、今年度3回目となる校内作業実習が行われました。今年度の実習では、平石化成品工業株式会社様よりスポンジの袋詰め作業を御提供いただきました。

今回の実習では、生徒全員が、重点目標として「丁寧に作業を行う」ことを挙げていました。その目標のとおり、スポンジを袋に入れるときには、折り曲げないようにしたり、袋の口をテープで止めるときには、指紋や汚れがつかないようにしたりと、細心の注意を払いながら作業を行う様子が見られました。

5日間、集中して作業を続けた結果、約800個の製品を仕上げることができました。終了後の晴れ晴れとした表情が印象的でした。



## 高等部 産業現場等における実習 1月20日(月)～31日(金)



高等部C組では、「働く力」を身に付けるため、また、卒業後にどんな仕事をしたかイメージをもつために、産業現場等における実習を行っています。生徒の居住地にある企業や福祉事業所にて各学期ごとに実施しています。生徒たちは、目標をしっかりもち、休まず実習に通うことができました。実習先では、内職作業やパン作りなど、様々な作業を経験できました。また、実習先の方々とのコミュニケーションについて、口話や筆談など場面に応じた方法を考えることができました。実習で学んだことを、これからの生活に生かすことができるよう、引き続き指導・支援を行っていきます。

2月27日(木)には、中学部B組、高等部C組合同で、校内作業製品販売会を行いました。作った製品が売れる喜びを感じることができ、働く意欲に繋がったのではないかと思います。来年度の栃聾祭でも販売します。ぜひお楽しみにお待ちください。

## 高等部 3年生進路講習会 1月28日(火)

今年度初の取組として、3年AB組生徒対象に、職業観や勤労観を高め、聴覚障害者の就労の実情や支援事例を理解することを目的に、進路講習会を実施しました。ハローワーク職員2名に来校いただき、入社前にやっておくことや入社してから大切なことなどについて話をうかがいました。

生徒全員がとても真剣な表情で話に耳を傾け、『入社してからの生活をシュミレーションしておくことが大切であること』や『学校と会社(社会)は全く違うこと、会社ごとのルールがあること』、『聴覚障害と言っても一人一人違うため、自分のコミュニケーション方法や配慮を必ず伝える必要があること』を理解することができました。最後に、不安に思っていることや気になることなど生徒からの率直な質問に対して、具体的なエピソードを交えながら分かりやすくご回答いただきました。



## 高等部 インターンシップ 1月27日(月)～1月31日(金) / 2月3日(月)～2月7日(金)



2年AB組の生徒5名が、2回目のインターンシップに行きました。各自が1回目の課題やアドバイスを生かし、『メモを取ったり復唱を行ったりすることで、指示を正しく理解し仕事に取り組む』や『雑談などを通して、コミュニケーション力を高める』など、より具体的な目標を立てて、臨むことができました。反省会では、『自分から積極的に動くことができている素晴らしい』、『異年齢の人ともコミュニケーションが取れていた』などの嬉しい誉め言葉をいただくことができました。適性に応じた主体的な進路実現に向けて、今回の反省や課題を日常生活に積極的に取り入れていってほしいと思います。

## 高等部 進路学習Ⅰ～Ⅲ Ⅰ 5月15日(水) Ⅱ 11月13日(水) Ⅲ 1月21日(火)

今年度はAB組対象の進路学習を3回実施しました。

- Ⅰ 「働くとは」「適性と自分の強みについて」
- Ⅱ 「高3生より就職試験報告」「社会人として必要な力」
- Ⅲ 「卒業後の生活や卒後支援について」

主体的な進路選択・決定をし、自立した社会人を目指して、生徒の実態に応じた系統的な学習ができるよう、内容の見直しをしながら進めています。また、企業から求められている力についても適時伝えていき、生徒達の力を高めていけたらと考えています。



## ◎令和6年度 高等部生の進路内定先◎

- ・株式会社足利銀行
- ・株式会社 SUBARU 航空宇宙カンパニー
- ・パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション株式会社
- ・多機能型事業所 日向希望の家